



学校だより

たばこまち

青森市立葭町小学校

学校だより 第7号

平成26年10月31日発行

文責：櫻田(教頭)

『失敗は成功のもと』：失敗をいかす力を育む

校長 木村文江

10月11日(土)、学習発表会が開催されました。おかげさまで、お天気にも恵まれ、また、たくさんの保護者の皆様や地域の皆様、ご来賓の皆様の温かい拍手に励まされ、子どもたちは、緊張の中にも自分の力を精いっぱい出すことができました。お忙しい中、わざわざお越しいただきまして、本当にありがとうございました。

全校合唱が終わり、ご来賓の方々に目を向けましたら、涙をぬぐっている方がたくさんいらっしゃいました。実は私、一昨年前の市内連合音楽会の最終リハーサルで、励ましの言葉を子どもたちにかける時、子どもたちの歌声やその姿に感動し、言葉に詰まってしまったことがありました。そこで、今年こそは、連合音楽会でも学習発表会でも、ぐっときても我慢しようと心に決めていたのです。それなのに、あ～、それなのに……。目を赤くされたご来賓のお姿が目に入ると、やっぱりダメですね。子どもたちの澄んだ歌声が心に染み渡りました。

会場にお越しの方々の心に『人まかせなし!』の歌声をちゃんとお届けすることができたと思います。子どもたちと先生方が約1ヶ月半、限られた時間の中でこつこつと練習を重ねてきたことが、皆様の温かい拍手に包まれて大きく実を結びました。ありがとうございました。



さて、学習発表会のプログラムの最後に、6年生の代表児童が皆様にご挨拶を申し上げたのですが、その中で『失敗は成功のもと』という言葉がありました。この言葉は、私たち教職員も子どもだった頃に、何度も何度も事ある毎に担任の先生や周囲の大人から言われ続けてきた言葉です。何十年もの月日が流れても、子どもたちに身につけてもらいたい本質は変わらないのかも知れません。

しかしながら『言うは易し、行ふは難し』です。自分のことを振り返ると、失敗を失敗で終わらせてしまったり、失敗したことすら有耶無耶にしまったりと、苦い経験も数多く……。でも、今年各学年の様子を見てい

たら、失敗をその先の自分の成長、集団としての成長へと結び付けている姿がたくさん見られました。やってみないと始まらない。やってみて自分のまずさや足りないところがわかるのですね。そこに、仲間や先生方のアドバイスをいただいて、よりよく自分を成長させることができれば最高です。



では、各学年のがんばりの一コマをご紹介します。

1年生の『始めの言葉』には、全校の児童と教職員が元気をもらいました。そして、昔話の「おむすびころりん」では、軽快な台詞回しとダンスからも1年生のリズム感と度胸のよさが伝わってきました。おばあさんの「ねずみたちに、もっとおむすびを作ってあげましょう。」の言葉に優しい心が光ります。

練習を重ねてきた2年生の鍵盤ハーモニカ。誰一人ごまかして弾いている子はいません。「♪かえるがかえ～る、かえ～るかえる♪」と歌いながら、“がま君”に手紙を書こうと急いで家に帰る“かえる君”と2年生の姿が重なり、いじらしくもありました。

3・4年生は青森県の喫緊の課題である「短命県返上」。お家でも劇の練習をたくさんしていたと、保護者の方からお聞きしました。「明日は、もう少し早く来てマラソンするか!」:大賛成です!子どもの時からの生活習慣病予防はとても大切だそうです。

『大笑点』では、一皮剥けた5年生の姿を見ることができました。「調子はどう?」と声を掛けるといつも「大丈夫です!」と返ってきました。あの自信は、練習の賜物だったのですね。「人生は、少しの我慢でみな平和」だそう。ほんとですよ。

6年生渾身の「杜子春」。学習発表会当日の朝、教室の近くを通りかかると、まだ練習していました。最後まで時間を大事に使い、よい作品にしようとする姿に力強さと粘り強さを感じました。「人間らしい正直な暮らしをしていくつもりです。」の言葉は、6年生にとって生涯忘れられないものとなるでしょう。

～～日曜日は盛りだくさん～～

10月26日の日曜日、本校では、日曜参観日・親子レクリエーションが、秋晴れの中で、行われました。

午前中の日曜参観日、今回より2時間目からの授業参観となりました。いつものお母さんだけではなく、お父さんやおじいちゃん、おばあちゃん、当日は、市議会議員選挙の投票所にもなっていましたので、地域の方々の姿も見られました。3時間目は、本校伝統のなわとび検定の時間です。自分の目標に合わせて、一生懸命になわをとぶ子どもたちに保護者の皆様の励ましにも力が入っていました。そして、最後に今年度の新企画の『ロコモチャレンジ』親子で楽しく体力測定をしました。



昼食をはさんで、午後は、父母と教師の会主催の親子レクリエーションを実施しました。今年度は、山田中学高等学校吹奏楽部の皆さんをお招きしての音楽鑑賞でした。親子で楽しく、音楽を鑑賞したり、アナと雪の女王を熱唱したりの、楽しく、豊かな時間を過ごしました。お出でいただいた山田高校の高校生たちの返事やあいさつ、そしてきびきびした行動が印象的でした。ひとつのことに向かってがんばっている人たちの底力を感じました。本校の子どもにも、あんなはきはき、きびきびした人になってもらいたいと思いました。

秋の実り、たっぷりの一日となりました。ご参加いただきました保護者、地域の皆様、ありがとうございました。



親子レクリエーションから

11月の主な行事予定

- 1日(土) 野球部球納め会・保護者会
 - 3日(月) 文化の日
 - 4日(火) 全校朝会 安全点検 読書月間
 - 6日(木) 読み聞かせ(6年) 委員会活動
子どもを語る会②
 - 8日(土) PTA花壇整備(9:00～11:00)
 - 11日(火) 児童集会 避難訓練③(不審者対応)
 - 13日(木) 午前授業(先生方の研究会のため)
 - 14日(金) 菖小っ子集会(5校時) 学区巡回
 - 15日(土) 放課後子ども教室レクリエーション(9:00～)
 - 18日(火) 児童集会 地域懇談会②
 - 20日(木) 委員会活動
 - 23日(日) 勤労感謝の日
 - 24日(月) 振替休日
 - 25日(火) 午前授業(就学時健康診断のため)
 - 26日(水) 集金日 特訓
 - 27日(木) クラブ活動 外国青年来校⑩ 特訓
 - 28日(金) 浪中交流会(6年) りんご学習(5年) 特訓
- ※ 下校時刻の詳細については、「下校時刻変更のお知らせ」をご覧ください。



～「理科」っておもしろい！！～

「理科っておもしろいね。」:これは、6年生の女子の『つぶやき』です。このつぶやきには、理由があります。それは、学校評議員でもある渡辺聡明さんが、5・6年の理科の授業を応援してくれているからです。渡辺さんは、元高校の物理の先生です。専門的な知識を生かし、大がかりな実験の準備もてきぱき完成させてくださいます。そんな授業の中での『つぶやき』なのです。理科離れが叫ばれる昨今ですが、本校の高学年には、理科大好き子がたくさんいます。これも渡辺先生のおかげです。地域の方々に応援していただき、子どもたちもどんどん成長しています。渡辺先生をはじめ、地域の方々いつもありがとうございます。これからもよろしくお願いたします。こんなことを教えてみたい、教えられるという方は、ぜひ菖町小学校へご連絡ください。



渡辺先生と6年生の子どもたち



～放課後子ども教室レクリエーションへのお誘い～

11月15日(土)10:00～12:00 本校体育館
参加自由:興味のある方は、菖町小学校まで!